

組合スポットライト

企業組合旬彩工房

- 所在地:西置賜郡小国町大石沢373 ● TEL:0238-65-2432 ● 設立:平成26年4月
- 出資金:50千円 ● 組合員数:5名 ● 農産物等の生産・加工・販売事業、食農教育事業、地域活性化事業 ● <http://syunsaikobo.com>

12月3日(土)、山形市山形国際ホテルにおいて、やまがた食産業クラスター協議会主催の「山形ならではの」の県内製造・県農産物を使用した土産菓子を集めた第2回やまがた土産菓子コンテストが開催された。主に産地直売所などその地域を中心に販売する商品を集めた「わがまちの土産菓子」部門には21点が出品され、旬彩工房の「おぐにグリッシーニ」が最優秀賞(山形県知事賞)を受賞した。



【おぐにグリッシーニ】

1箱380円(税込み)で小国町内のショッピングセンターアスモ、美森マルシェで販売されており、今後、組合ホームページからのインターネット販売も予定している。

生まれたてのこの新商品は、小国町のミラノ万博出展事業に参加した理事長が、イタリアの焼菓子をアレンジした新商品を作りたいと、一緒に行った商業者に加えて、地域おこし協力隊と雑穀生産者を加えた女性グループを結成し、何度も試食をして意見交換を重ねた自慢の味になっている。

パッケージデザインを芸工大卒の地域おこし協力隊の方が担当したことで素敵に仕上がった。

おぐにグリッシーニは、国産の小麦に組合員で育てたお米や高きびを混ぜた2種類がある。クラッカーのような食感で香ばしく、味わい深い仕上がりとなっている。家族みんなで楽しんで食べてほしいとの思いを込めて作られた。

高きびは雑穀の一種で「ヘルシー食」として世界的に評価されており、主にビタミン・ミネラル・食物繊維が豊富で、ダイエット・便秘改善・貧血改善や美肌などの効果が期待できると言われているので、もっと手軽に食べてもらえるように今後の商品展開を行っていききたい。山形の食の豊かさが体も心も養うおいしさとなるように、食農教育も併せて、こだわりママ仲間と活動をしていきたい。



【旬彩工房メンバー】



【特別栽培米・こだわりせんべい】



【旬彩工房ギフトセット・おやつ】